

発 言 通 告 書

令和6年2月27日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 小崎愛子

次のとおり通告します。

発言順位	17	受領日時	2月27日 午前 9時 55分	2枚中 1枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 40分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	社会保障の拡充・改善について	(1) 国民健康保険制度について ①資格証明書を交付するまでの対応について ②資格証明書の交付はやめ、短期被保険者証に切り替えることについて ③直近5年間で、国民健康保険法第44条を利用した人数を問う。 また、市民にわかりやすく制度を周知することについて ④国民健康保険料の均等割額と平等割額の全部廃止を求めることについて (2) 带状疱疹ワクチン接種費用の助成について (3) 無料低額診療事業に係る国の調査及び薬剤の支援について (4) 愛の一声訪問事業と緊急通報体制整備事業の重複利用について (5) 介護保険制度について ①本市の直近5年間の訪問介護事業所数を問う。 また、市民に必要な訪問介護が困難な事業所はないか問う。 ②訪問介護の基本報酬の引き下げによる本市の訪問介護事業所への影響について
2	ごみ処理広域化と新南クリーンセンター整備事業について	(1) 松山ブロックのごみ処理広域化に係る市民説明会の回数、参加人数及びどのような意見があったのか問う。 (2) 南・西クリーンセンター及び新南クリーンセンターのごみ処理能力について (3) 人口減少やごみ削減の努力によって施設規模の見直しを行うことについて
3	令和6年能登半島地震の被害を教訓とした防災対策について	(1) 災害への備えと対応について ①本市職員の被災地での災害マネジメントのほか、様々な支援に

